

11月6日（月）

本日は柳原先生率いる霧が丘高校とのTRM。

柳原先生にお招き頂き、平日ですがかもめパークを使わせていただきました。

こんな素晴らしい環境で試合をさせてもらえる事に感謝です。

校務を終えて急いで会場へ。

昼間の気温とは打って変わって、動き易い気温で風も多少あり試合をするには持ってこいの状況でした。

内容は粘り強く守備をする相手に対して、平面からボールを差し込むことが多くなり、カウンターを受ける場面が多く観られました。

移動中に何を、どこを、誰を観るのか。

自分が何番目になるのか。

その部分に物足りなさを感じる試合となりました。

相手の素晴らしいカウンターから失点し、学びしかない時間。

この状況から土曜日の新人戦の2戦目までに何をするのか。

選手達の脳力を考えればまだまだ出来ます。

古今東西、与えられた時間は皆同じ。

その時間を濃くする為には脳でも汗をかかねばなりません。

『若いとき流さなかった汗は、年老いて涙に変わる』

『毎年シーズンオフに解雇される選手が、異口同音に「もっと頑張っておけばよかった」と言うのを聞いて一番感じる。「いつの時代も同じ。チャンスのときにやらず、ピンチのときに気づく』

どちらも名将・野村監督が残された言葉です。

時代は変わっても、変わらない本質がある。

それを改めて感じさせて頂いた時間でした。

またここから積み重ねます(深礼)

